

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年3月31日

市川市長

団体名：市川市マンション管理組合協議会
(団体番号 8)

代表者名：[REDACTED]

所在地：[REDACTED]

令和7年4月1日付で交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記の通り補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	214,879円
(2) 補助対象経費総額	162,479円
(3) 補助金交付決定額	142,250円
(4) 補助金交付概算払額	142,250円



(5) 実施報告

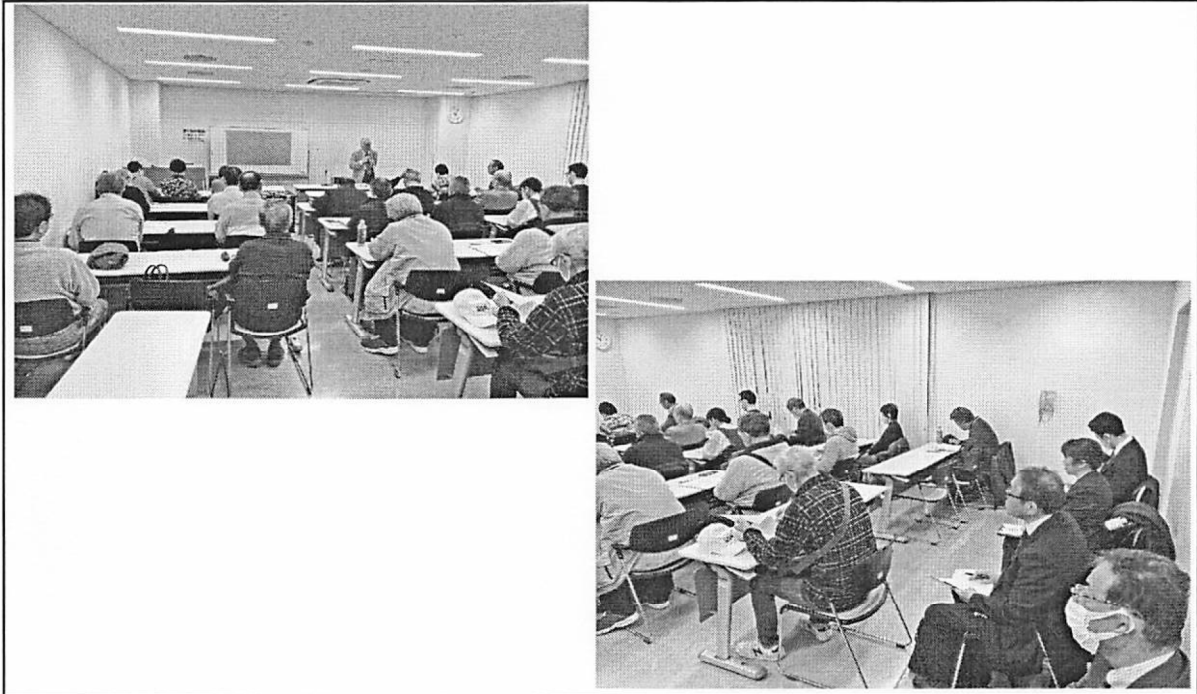
補助決定事業の名称	マンション管理セミナー・相談会・交流会の実施
<p>補助決定事業の実施内容</p> <p>(計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)</p>	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>今期は以下の通り活動致しました。</p> <p>1) 通常型セミナー開催： 当初計画通り2回のセミナーを開催致しました。 第一回：令和8年2月1日 於：八幡市民交流館「ニコット」 「マンション自治会のつくり方」 第二回：令和8年3月20日 於：全日警ホール 「補助金を活用したマンション防災対策」ほか</p> <p>2) 訪問セミナー 当初計画では10回程度の訪問予定に対して延べ7回の訪問を実施しました。</p> <p>① ソシアル行徳（南行徳） 12月14日（日） [] 「マンション自治会の組成」ほか 1月25日（日） [] 「マンション自治会の組成②」ほか 2月15日（日） [] 「自治会向け補助金について」ほか 3月15日（日） [] 「自主管理に係る課題」ほか</p> <p>② イトピア本八幡ステーションコート（南八幡） 3月21日（土） [] 「一括受電サービスの解約方法」ほか 3月22日（日） [] 「一括受電サービスの解約方法②」ほか</p> <p>③ 市川パークハウス（市川南） 3月21日（土） [] 「自治会向け補助金について」ほか</p>
<p>広報の実施状況</p> <p>(市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)</p>	<p>セミナー開催についての案内は、メールアドレスが把握されている管理組合へはメールにて行うようにしておりますが、昨年までのメールアドレスは理事長交代に伴い連絡が取れないことが多く、結果として郵送を基本とせざるを得ませんでした。</p> <p>セミナー来場者にはメールアドレスの記入を御願しておりますが、「記載がない」「持っていない」「使っていない」等も多く、今後の案内送付の合理化・デジタル化には種々の障壁があると感じられました。</p> <p>また、セミナー案内パンフレットは「配架依頼」手続により市関連施設への配架を願いました。</p>
<p>補助決定事業の成果</p> <p>(課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)</p>	<p>訪問したマンションでは「マンション自治会化」その他のテーマについて理事長や居住者がたと具体的な御話が出来、マンションとしての自治会活動の意義やメリットを御理解願ひ、前向きに検討されているとの手応えを感じました。</p> <p>また、「自主管理」「電力契約の合理化」「住民間トラブルの解決」等々のテーマについても解決の道筋が見え、「住みやすいマンション」づくりに貢献出来たとの感触が得られております。</p>
<p>補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策</p> <p>(今後の方向性)</p>	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>当協議会のセミナー演題は、他の団体が提供する情報と重複しない内容とする前提で選定されることより、訪問して丁寧に説明を実施することは非常に効果があったと体感できた反面、管理組合理事がたも基礎的な理解が出来ると次々に新たな疑問や不明点が出てくるため、訪問セミナーは一回の訪問では完結できず二度、三度と重ねて訪問することとなり、結果として今年度は7回の訪問に対して3棟のマンションの課題が解消できたに過ぎません。</p> <p>市内には約800棟のマンションがあると言われておりますが、これらに対して広く目に見えるような成果を達成するには、今後当協議会内のマンパワーを充実させるとともに、市内外の他の団体との連携なども検討すべきではないかと考えられます。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

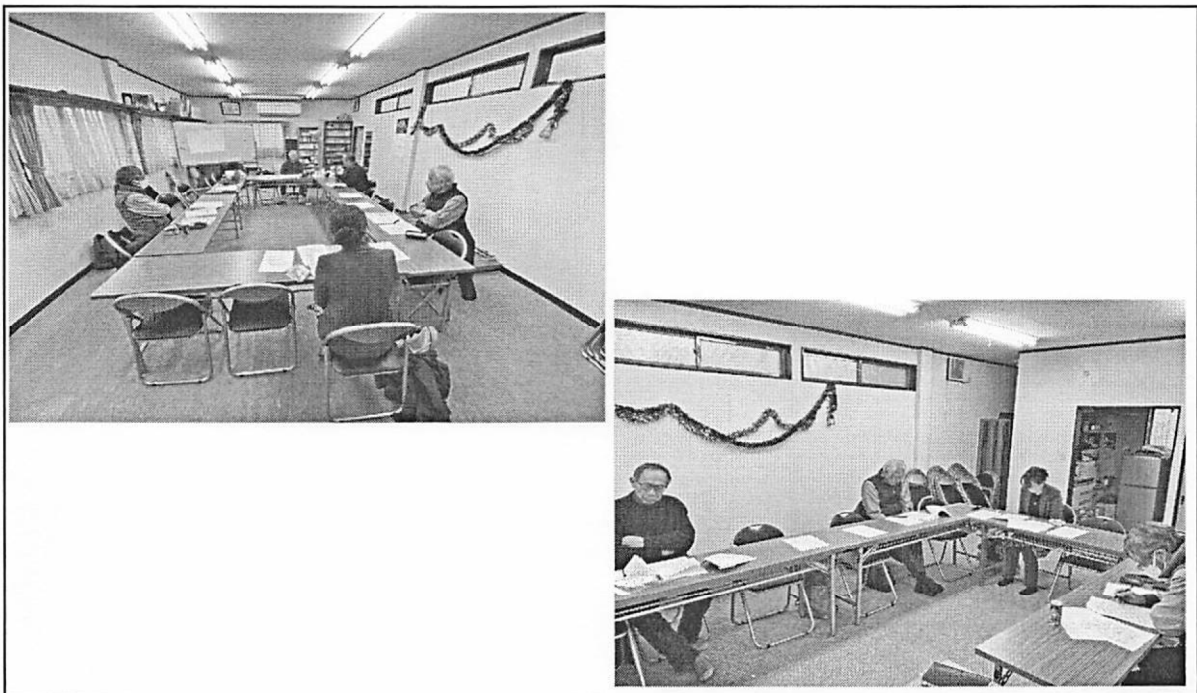
タイトル : 第二回セミナー「補助金を活用した防災対策」

撮影年月日: 令和8年3月20日



タイトル : マンション訪問セミナー 於: ソシアル行徳(南行徳) 会議室

撮影年月日: 令和7年12月14日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: マンション管理セミナー・交流会・相談会

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	142,250	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	133,640	団体の本会計より充当
補助金返金	▲ 61,011	
合計	214,879	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	0	0	外部講師等への謝金支払なし
交通費	13,014	13,014	別紙「交通費一覧」「交通費一覧(補助対象分)」御参照
消耗品費	50,215	50,215	コピー紙42701円、往復はがき用紙5058円 ラベルシール用紙3710円スタンプ台1733円 プリンタインク22193円、封筒5825円
印刷製本費	0	0	パンフレット印刷見送りにより
通信運搬費	147,700	95,300	＜セミナー関連＞ 郵送料第一回分42500円(領収書紛失により補助対象外) 郵送料第二回分42500円 ＜訪問セミナー関連＞ 郵送料52800円 ＜その他郵送料＞ その他郵送料7,700円(補助対象外)
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	3,950	3,950	＜セミナー開催分＞ 八幡市民交流館2240円 全日警ホール1710円
原材料費	0	0	
その他経費	0		
合計	214,879	162,479	

※ 領収書(原本)を添付してください。

様式第12号(第11条関係)

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年2月24日

市川市長

団体名 緑のみずがき隊

(団体番号 10)

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	191,166円
(2) 補助対象経費総額	170,000円
(3) 補助金交付決定額	85,000円
(4) 補助金交付概算払額	85,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	環境教育プログラム『みどりの寺子屋』『緑の楽交』
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>2025年4月12日10:00～12:00 北方ミニ自然園 「野草を食べて見よう」 5月11日10:00～12:00 北方ミニ自然園 「田植えと生きもの観察」 6月15日10:00～12:00 北方遊水池 「ツバメのふしぎ大発見」 7月5日9:30～11:00 北方ミニ自然園 「かかし作り」 8月24日9:30～11:30 北方遊水池 「夏の水辺の自然観察」 9月6日9:00～11:00 北方ミニ自然園 「稲刈り」 9月21日9:00～12:00 北方ミニ自然園 「脱穀」 10月4日10:00～12:00 北方ミニ自然園と北方遊水池 「秋のトンボ調査」 10月18日10:00～13:00 北方ミニ自然園 「収穫祭・餅つきと民話語り」 11月30日10:00～12:00 北方遊水池 「冬の野鳥観察」 12月14日9:30～12:00 北方遊水池 「わらないリースとしめ縄作り」 2026年1月18日9:30～12:00 北方遊水池 「伝統行事・団子あげと民話の集い」 2月22日10:00～12:00 北方ミニ自然園 「春の水辺の自然観察」 (北方ミニ自然園は市民プール前の民有地、北方遊水池は大柏川第一調節池緑地・同ビクターセンターのことで、共に北方町4丁目にあります。) ・参加人数は、合計683人(うち一般市民は465人)でした。 ・5/11、9/21、10/18は雨天や準備のため延期して実施しました。 ・12/14、1/18は屋内(ビクターセンター)で三密回避のため人数制限(予約制)して実施。 ・4/12と10/18は食品を扱うため、参加者全員のアルコール消毒を徹底しました。 ・企画を実施するため、ミニ自然園の整備や準備を毎月2回、毎回10人程の隊員で行いました。また、企画の内容の打ち合わせを毎月1回、公民館で行いました。</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・マスコミ(大手新聞社等)、ミニコミ(地域紙等)、合計10社余りに案内の掲載や取材を依頼しました。 ・回毎に案内チラシとポスターを作成し、周辺の小学校や自治会に配布し、公民館や駅等にも置いてもらいました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然観察や稲作体験の機会を提供し、子どもも大人も身近な自然や地域の文化に関心を持っていただこうと企画・実施し、参加者から好評を得ました。残念雨天や準備で日程調整しましたが、予定通り13回全て実施できました。 ・小学校低学年の子どもと保護者を中心に延べ465人(就学前の幼児を含む)の方が参加されました。参加者は、水田や池などで水辺の生きものに直接触れ合い、自然の中で遊んだり農作業したりして自然の面白さや大切さを感じていただけだと思います。また、餅つきやわら細工、団子あげなど伝統的な行事や文化を体験していただきました。自然や文化の体験の大切さが見直され、市民の関心を引き出したと思います。 ・地域の自然や地域の文化の大切さやそれを守り育てる活動を広くアピールしました。また、地主さんをはじめ地元の方々との交流を深めました。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般参加者数(隊員を除く)は、昨年度と同程度でほぼ安定しました。自然や文化との触れ合いを求める市民、特に子どもとその親のニーズがあり、みずがき隊の活動が認知されてきたと思います。より一層の企画の充実と情報発信、宣伝の工夫で更なるニーズの掘り起こしが、引き続き課題です。 ・例年に増して夏の暑さが厳しく長くなり、熱中症の対策が課題です。 ・環境や文化に対する意識を高め、地域の自然や文化を豊かにするため、緑のみずがき隊の活動をさらに広げたいと思います。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 夏の水辺の自然観察

撮影年月日 : 2025年8月24日



タイトル : 伝統行事・団子あげと民話の集い

撮影年月日 : 2026年1月18日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：環境教育プログラム『みどりの寺子屋』『緑の楽交』

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	54,700	野草(大人・小学生300円×62名)収穫祭(大人400円11名+200円×5名、団子あげ(大人・小学生200円×16名)わらないリース(大人300円×11名+小学生100円×2名)、その他の会100円×238名
寄附金収入		
補助金収入	85,000	
その他(助成金等)		
会費充当	51,466	団体の本会計より充当
合計	191,166	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	14,000	11,000	外部講師等の招へい ○あり/なし 市川民話の会5,000円、都市鳥研究会3,000円×2回、自然誌研究会3,000×1回
交通費			
消耗品費	76,823	75,800	別紙参照
印刷製本費	4,680	3,500	行事チラシ・ポスター・資料のコピー代金13回分
通信運搬費	8,500	8,500	案内はがき 85円×100枚
保険料	15,400	11,200	ボランティア行事保険550名×28円
使用料及び賃借料	66,930	60,000	土地借用3万円×1軒、1万5千円×2軒、精米代2回、ガスコンロ賃借料
原材料費			
備品費	4,833		パイプ購入費
合計	191,166	170,000	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年 3月 30日

市川市長

団体名 アシカちゃんクラブ

(団体番号 14)

代表者名

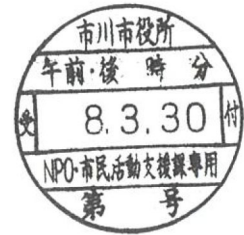
所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	661,500円
(2) 補助対象経費総額	660,000円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	知的障害児・者のための水泳療育
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <p>(実施時期) 令和7年4月から令和8年3月 (実施場所) クリーンスパ市川 (25メートルプールの2レーンを貸し切る) (内容) 水泳療育専門のコーチより、個々の会員の障害特性に合った身体の動かし方、泳ぎ方等の指導を受ける。月2回のプール活動では、主に2つのコースに分かれ、個別で泳ぐことができる者、保護者と共に泳ぐ者が、それぞれコーチの指導の下、水泳技術の習得に励んだ。指導により、水中での身体の使い方を具体的に学ぶことで、心身の機能が向上し、また、親子で元気に、楽しく水泳をすることができた。</p> <p>受益者延べ人数610名(うち市民の数510人)</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<p>昨年度作成したチラシの在庫を配布した。 内訳は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員による学校関係等知人への配布 100枚 ・須和田の丘支援学校 30枚 ・放課後等デイサービス等 70枚
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>参加者は障害児・者の為、一般の水泳教室では受け入れが難しく、本人も楽しく参加することができない場合が多いが、当クラブでは専門家のコーチによって個々の障害の特性に合わせた手厚い指導を受ける事ができる。結果として、単に心身の機能の向上だけでなく、様々な泳法による水泳技能向上をかなえることができた。それは、障害児・者本人にとって大きな自信となり、子どもの余暇の充実は、その家族にも大きな喜びをもたらし、生活を豊かにすることができた。</p> <p>また、一般の水泳教室を利用する際、付き添う保護者が障害児・者と性別が異なる場合、子ども一人での着替えなどが困難なため通常施設の利用をあきらめなくてはならないことが多いが、クリーンスパ市川では、性別の異なる保護者と利用できる更衣室を施設に用意していただいているので、親子で気兼ねなく安心して利用できた。また、コーチや他の保護者に協力を依頼し、着替えスペースに同伴できない保護者のお子さんの着替えを見守ったり、手伝ったりするような仕組みを作った。</p> <p>知的障害児・者の場合、スポーツを通じての家族同士の交流は一般の社会では難しいが、同じ立場の障害児・者とその家族と一緒に水泳に取り組むことで、会員同士の交流や情報交換が盛んになり、水泳を通じての仲間作りができた。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>昨年度同様、参加者が障害児・者であるため本人単独での来所や参加が難しく、家族の負担となっている。また、本人が参加できる状態でも家族の体調や予定などにより参加できないこともあった。引き続きボランティア等の募集にも力を入れて、本人が自力で参加できるような環境を整えていくことが課題である。</p> <p>レッスン中プール内で保護者は子どもを注視していなければならず、会員同士が交流をはかる時間が十分に取れない。今後は、スクール以外に懇親会やレクリエーションの場を設ける等会員同士で交流できる機会を増やして、より協力体制が深まるよう環境を作っていきたいと考えている。</p> <p>会員は、水泳療育コーチへの支払いなどの運営費として月額2,500~3,000円、クリーンスパ市川の利用料が月額4,400円、月額合計7,000円前後の負担がある(運営経費全体から補助金を差し引いての各会員の負担額)。今年度は1名退会し2名休会しているが、会員による募集活動やチラシにQ&Aを加えて活動を分かりやすく説明した成果などで、6名もの新規会員が入会した。今後も、就学児だけではなく、福祉事業所に通所する成年にも勧誘を拡げていき会員数の増加を図るとともに、もっと安価に利用できる施設を探すなど、参加しやすい環境を検討していきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

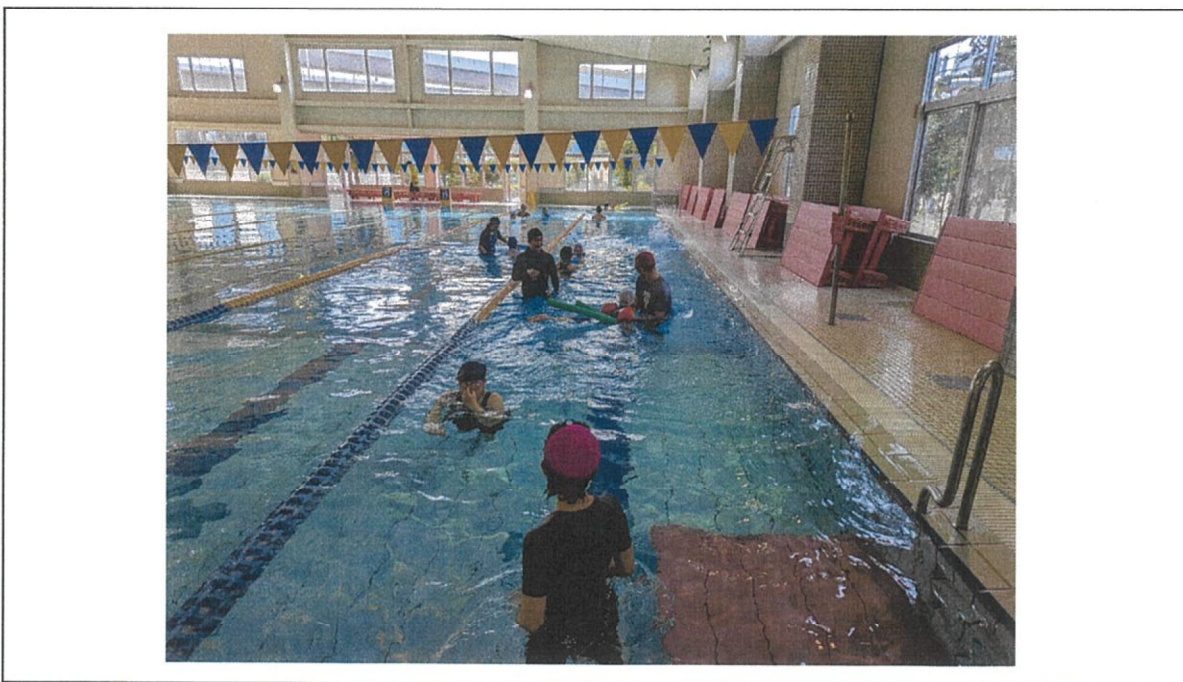
タイトル :レッスンの様子①

撮影年月日:令和8年2月14日



タイトル :レッスンの様子②

撮影年月日:令和8年2月14日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：知的障害児・者のための水泳療育

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	511,500	団体の本会計より充当
合計	661,500	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	660,000	660,000	講師料(3名)27,500円/回×24回
交通費	0	0	
消耗品費	0	0	
印刷製本費	0	0	
通信運搬費	0	0	
備品	0	0	
懇親会費	0	0	
振込手数料	1,500	0	
合計	661,500	660,000	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年3月23日

市川市長

団体名 NPO法人ニッポンアクティブライフ
クラブ市川拠点「ナルク市川」
(団体番号 17)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	430,460円
(2) 補助対象経費総額	300,000円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	「市民公開講座」事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 令和7年6月から令和8年2月まで講座を教室1、コンサートも本町計画にもどつて実施しました、ほぼ計画通りに実施し、一定の成果をあげることができました。特にコンサートは好評で多くの市民に参加していたためです。教室は千葉大学で実施、講座はテーマなどもう少し工夫が必要でした。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	市の広報は有効でした(特に3つのコンサート) かつ、市刊の会報、ちらしなども一定の効果がありました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 多くの市民に参加していたこと、外出の機会を増し、交流の成果を上げたことで高齢者、女性の生活の充実がはかれた。ニアレニアア(若狭)との交流で世代間、地域の交流の機会になった。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 コンサートは今後もつづけていく方向、講座についてはテーマなどさらに工夫が必要、教室は千葉大学とのタイアップで今後も続ける意義があると考えられます。

その他

補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

イトル : スズキ教室.

影年月日: 令和7年11月22日



イトル : サマーコンサート

影年月日: 令和7年7月18日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：「市民公開講座事業」

1【収 入】

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	150,000円	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	280,460円	団体の本会計より充当
合 計	430,460円	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	270,000円	270,000円	外部講師等の招へい <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
交通費	40,460円	30,000円	スタッフ交通費
消耗品費	50,000円	0円	インク、紙代など
印刷製本費	50,000円	0円	資料印刷代
通信運搬費	20,000円	0円	資料配布の郵送料
保険料			
使用料及び賃借料			
原材料費			
合 計	430,460円	300,000円	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年3月16日

市川市長

団体名 MOA食育ネットワーク千葉、ハピネスクラブ
(団体番号 18)
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

令和7年4月 日付で交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、
下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	318,107	円
(2) 補助対象経費総額	131,031	円
(3) 補助金交付決定額	88,350	円
(4) 補助金交付概算払額	88,350	円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	健康を守る自然食中心の食育推進事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 5月「傾聴の癒し」講師と会場の日程が合わず結局開催できなかった。 6月「食育セミナー」講師の体調不良の為、講師を変更して開催。 7月「食養生セミナー」予定通り開催。 10月「食育セミナー」 " 11月「いちかわ市民まつり」 参加。 11月「あなたの健康チェック」 予定通り開催 2月 食育セミナー「手作り有機味噌作り」 予定通り開催。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	市川市のボランティアセンターのWEBに開催案内を掲載 開催する公民館や、友人、知人に開催案内のチラシを配布 SNS、メール等でお知らせして参加者を募集しました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 健康寿命を延ばすには、食事療法を中心に、 運動療法や芸術療法により、自己免疫力がアップ することの大切さが、市川市民の方々に徐々に浸透は いることを実感できました。 (延べ参加人数、270名)
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 市民まつりでは老若男女、多くの方が参加されましたが、公民館等でのセミナーは高齢の方が多く、若い世代、お子様の参加が少なかったのが、残念でした。 若い世代の方が、もっと興味を持てる内容を検討したいと思っております。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 健康増進セミナー「あなたの健康チェック」

撮影年月日: 2025年11月16日



タイトル : 食育セミナー「味噌づくり」

撮影年月日: 2026年2月28日



補助決定事業の名称: 健康を守る自然食中心の食育推進事業

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	202,250	参加費 (参加者 171名)
寄附金収入		
補助金収入	88,350	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	50,342	団体の本会計より充当
市補助金返金	△ 22,835	
合計	318,107	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	53,200	53,200	外部講師等の招へい (あ) / なし 食 _{12.000} × 1 10.000 × 1 健康 _{4.200} × 1 7.000 × 1 20.000 × 1
交通費			
消耗品費	45,931	45,931	自然農法産食材 無添加調味料 生花, ビニール袋, 封筒, 紙皿他.
印刷製本費	220	220	コピー代
通信運搬費	480	480	切手速達代
保険料	0	0	
使用料及び賃借料	37,420	31,200	市川市民まつり会場費
原材料費	135,970	0	手作り味噌キット代 (報償) 700円代 (171名)
会合費	44,886		「健康フェス」「市民まつり」他 昼食代
合計	318,107	131,031	

※ 領収書(原本)を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和7年12月14日

市川市長

団体名 古事記に親しむ会

(団体番号 19)

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	239,991
(2) 補助対象経費総額	144,511
(3) 補助金交付決定額	105,000
(4) 補助金交付概算払額	105,000



(5) 実施報告

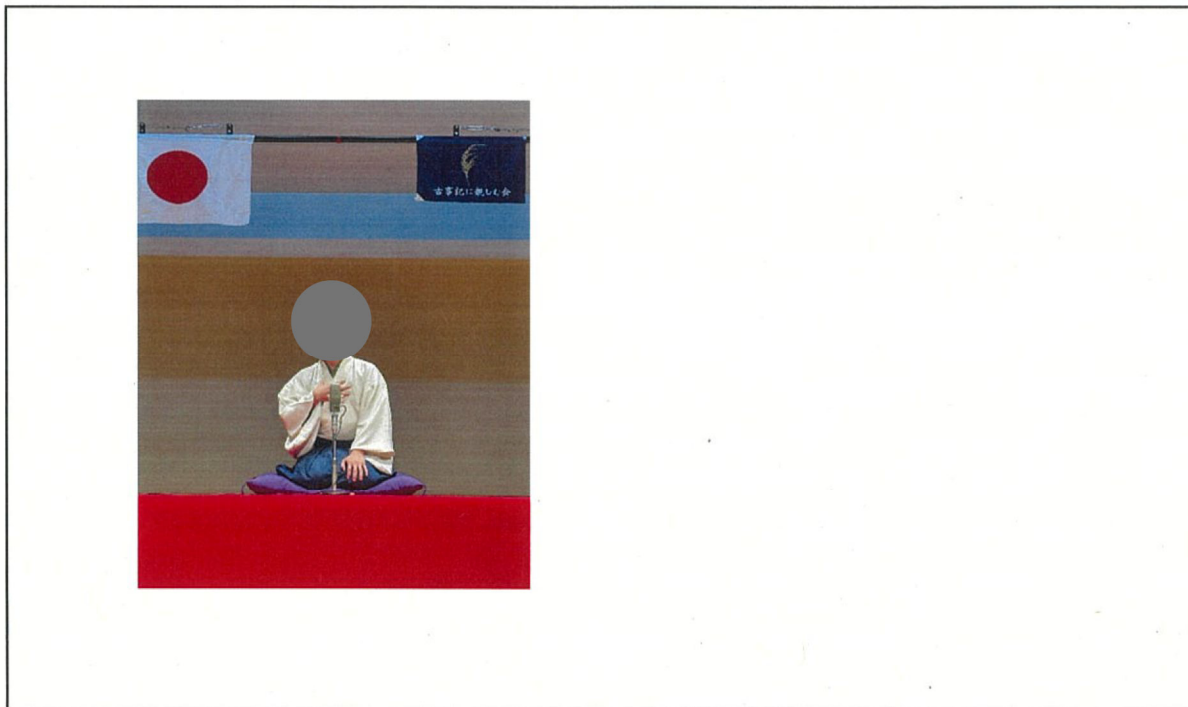
補助決定事業の名称	第5回 古事記に親しむ会 講演会「古事記を落語で（その三）」
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	2025年12月6日に計画通りに実施できた。当会員・[redacted]による「ヤマトタケル」及び、[redacted]の「そろそろ」、[redacted]の「井戸の茶碗」、[redacted]の「倭建命と神功皇后」による「落語」での講演会を開催した。参加者は、一般人・111人、学生・1人合計112人で盛況であった。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	(1) チラシの配布：5,000枚を配布した（主たる配布先は、市川市の施設・80ヶ所及び千葉市の施設・47ヶ所）。(2) 後援は、2カ所（千葉大学、市川市）から取得した。(3) マスメディアによる告知4カ所（市川市広報、朝日新聞、読売新聞、地域新聞）を通じて行った。(4) ホームページを修正し、申込QRコードを設定し参加申込を容易にした。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 今回のイベントは、評判がよく、来年も同じ企画（古事記を落語で・その四）を実施したい。参加者が112人おり、古事記・神話を身近に感じてもらえたと思う。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 一般人が、古事記・神話に興味を持つように企画したが、ある程度効果があったと思う。掛かる教育的イベントは、継続性が必要であると思うので、来年も実施したい。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 第5回 古事記に親しむ会 講演会「古事記を落語で(その三)」

撮影: 2025年12月6日



タイトル : 第5回 古事記に親しむ会 講演会「古事記を落語で(その三)」

撮影: 2025年12月6日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：第5回 古事記に親しむ会 講演会「古事記を落語で（その三）」

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	166,500	チケット販売収入（1,500円×111枚 学生1枚 無料）
寄附金収入	1,236	
補助金収入	105,000	市川市市民活動団体事業補助金（概算払い）
その他 （助成金等）		
会費充当		
補助金返金	▲ 32,745	概算払受領105,000円-実際の補助金収入72,255円
合計	239,991	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	160,000	110,000	出演料・3名（70,000円・2名+10,000円・1名）、司会1名・10,000円）
消耗品費	11,670	11,670	封筒、用紙、プリンターインク等
印刷製本費	13,355	13,355	チラシ印刷、コピー代等
通信運搬費	9,486	9,486	チラシ配布用切手等郵便代
使用料及び賃借料	12,380	0	全日警ホール（市川市の後援により使用料半額）
その他	33,100	0	HP修正、反省会・6人、書籍
合計	239,991	144,511	

※ 領収書（原本）を添付してください。

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

令和8年3月30日

市川市長

団体名 NPO法人市川子どもの外遊びの会

（団体番号 20）

代表者名

所在地

令和7年4月1日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	573,016円
(2) 補助対象経費総額	567,950円
(3) 補助金交付決定額	150,000円
(4) 補助金交付概算払額	150,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	子どもが安心して自由に外遊びするためのプレーパーク事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。
	<p>実施時期 令和7年 4/12、4/20、4/26、5/10、5/18、5/24、6/14、6/15、6/28、7/12、7/20、8/9、9/13、9/21、9/27、10/19、11/8、11/16、11/22、12/13、12/21、12/27 令和8年 1/10、1/18、1/24、2/14、2/15、2/28、3/14、3/15、3/28 計31回</p> <p>実施場所 里見公園、西ノ下公園、宮久保6丁目市民広場</p> <p>内容 子どもたちが自由に遊べる外遊びの場（プレーパーク）の開催</p> <p>参加者数 のべ1,501人 (乳幼児509人、小学生355人、中高生17人、大人620人)</p>
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・活動場所でのチラシ配布 ・地元自治会掲示板でのポスター掲示 ・ホームページ、SNSに情報掲載、メールマガジンの発行 ・会報の発行（年4回） ・市川駅南口図書館にて活動中の写真の展示
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	<p>補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。</p> <p>外部よりプレイワーカーを招くことができ、安全かつ自由な外遊びの環境を整えることができた。</p> <p>毎回継続して遊びに来る小学生が多く、子どもたちの居場所として機能できた。</p> <p>乳幼児親子の参加が増え、保護者が楽しみながら、小さな子どもたちを安心して外遊びさせられる環境作りに貢献できた。</p>
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	<p>補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。</p> <p>より安全で自由な遊び環境を整えるためには、プレイワーカーが2人いることが望ましいが、現状では人材確保や費用負担の面で実現が難しい。 これを補うため、活動をサポートしてくれるボランティアを募った。 その結果、のべ45人のボランティアの協力を得ることができた。</p> <p>また、活動場所の一つである宮久保6丁目市民広場については、子どもたちが遊びやすい環境が整っているとはいえ、期待したほどには参加者数が伸びなかった。 今後は市（公園緑地課）と協議し、より遊びが広がりやすい環境づくりをしていきたい。</p>

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : ツリーハウスづくりをする子どもたち

撮影年月日:令和7年7月20日



タイトル : どろんこ遊びをする乳幼児

撮影年月日:令和7年9月13日



市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：子どもが安心して自由に外遊びするためのプレーパーク事業

1【収入】

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	24,961	ダイエー「黄色いレシートキャンペーン」
会費充当	398,055	団体の本会計より充当
補助金返金	0	
合計	573,016	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	465,000	465,000	外部講師等の招へいあり プレイワーカー謝礼15000円×31回
交通費	56,200	56,200	スタッフ交通費のべ93人分
消耗品費	38,297	35,000	印刷用紙・ガムテープ・洗剤・グリセリン・マジック計24961円 インク2409円、プール用板・蝶番9299円 炭1628円
印刷製本費	11,769	10,000	パンフレット印刷7185円 チラシ印刷1790円、ポスター印刷2794円
通信運搬費			
保険料	1,750	1,750	ボランティア保険 350円×5人
使用料及び賃借料			
合計	573,016	567,950	

※ 領収書（原本）を添付してください。